

山形県感染症発生情報

第23週(平成22年6月7日～平成22年6月13日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	6	▽	
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	3	△	
咽頭結膜熱	14	△	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	132	▽	多発中
感染性胃腸炎	168	▼	多発中
水痘	125	△	多発中
手足口病	55	△	多発中
伝染性紅斑	27	▽	
突発性発しん	17	▽	
百日咳	0		
ヘルパンギーナ	9	▲	
流行性耳下腺炎	18	▽	
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	3	△	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0	▽	
細菌性髄膜炎	0	▽	
マイコプラズマ肺炎	3	▽	
無菌性髄膜炎	0		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)
	第23週	1週前	2週前	
2類感染症				
結核	2	1	4	69
コレラ	0	0	0	0
3類感染症				
細菌性赤痢	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	12
バラチフス	0	0	0	0
4.5類感染症				
E型肝炎	0	0	0	0
A型肝炎	0	0	0	0
オウム病	0	0	0	0
つつが虫病	0	1	0	1
ライム病	0	0	0	0
レジオネラ症	0	0	0	2
アメーバ赤痢	0	0	0	3
ウイルス性肝炎	0	0	0	1
急性脳炎	0	0	0	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	1
後天性免疫不全症候群	0	0	0	0
ジアルジア症	0	0	0	0
髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
梅毒	0	0	0	0
破傷風	0	0	0	1
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2
風しん	0	0	0	0
麻疹	0	0	1	2

- 置賜地区の定点医療機関で迅速診断検査を実施した6名の型別は、全てA型であった。インフルエンザの集団発生が、高畠町の中学校で1事例確認された。
- 感染性胃腸炎は、3週連続で減少している。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、米沢市、山形市、山辺町の医療機関で定点当たり報告数が多い(米沢市:8.5人、山形市:8.3人、山辺町:8.0人)。
- 手足口病は、前週から約1.3倍増加している(報告数が多い定点 西村山地区:4.5人、米沢市:4.0人、長井市:4.0人)。
- 水痘が県内4地区ともに増加しており、県全体の報告数は前週に比べ約1.6倍増加している。
庄内地区と置賜地区で、注意報基準値(4.0人)を超えている。(報告数が多い定点 鶴岡市:12.5人、東根市:12.0人、米沢市:10.5人)。
- 伝染性紅斑は庄内地区で流行しており、警報基準値(2.0人)を超えている。特に、鶴岡市からの報告が多い(鶴岡市:3.5人)。
- 結核の患者が村山地区から2名(東南村山 2)報告された。

(6月15日現在 山形県衛生研究所)